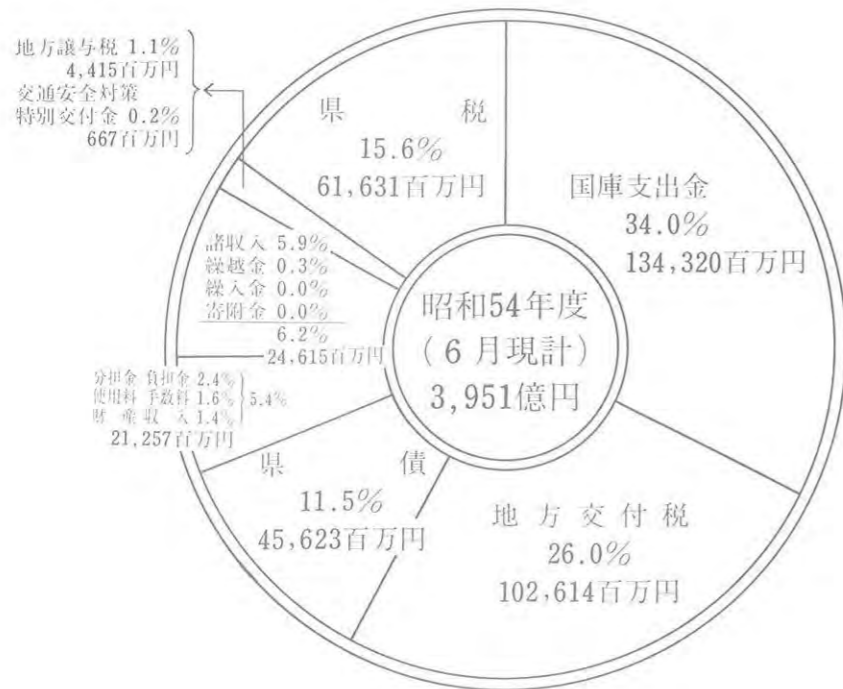
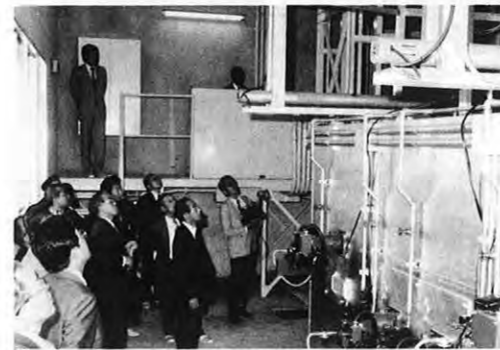
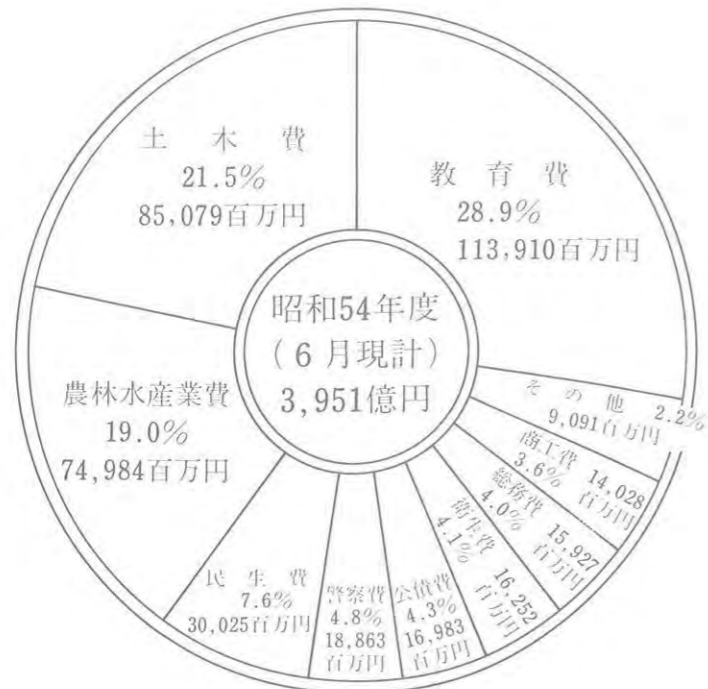


昭和54年度 熊本県予算 (純計)

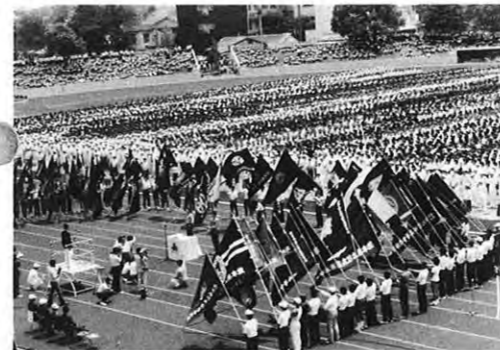
1. 歳入



2. 歳出



5.29-捕獲犬や引き取り犬などの抑留施設「県動物管理センター」が熊本市戸島町に完成した。収容能力は成犬200匹、子犬100匹、ネコ30匹。総工費は1億3,660万円。



6.1-第7回県高校総合体育大会が開かれた。参加校は昨年と同じ84校。人員は、昨年を1,208人も上回る史上最高の16,042人。熊本市陸上競技場で開会式が行われた後、4日間にわたって熱戦が展開された。



6.1-全国の各都市を親善訪問している日中友好の船(廖承志団長)の団員のうち39人が来熊した。一行は沢田知事を表敬訪問後、阿蘇山や熊本城、植木町農協などを見学した。



6.15-天草郡瀬本町に建設されていた上島開発総合センターの落成式が行われた。同センターは、天草上島地区住民の学習活動、文化活動の拠点となるもので、鉄筋二階建て、総工費2億3,600万円。



5.8-住民の声を行政に反映させる54年度の県政モニター全体会議が県庁で開かれた。200人のモニターは「県政の御意見番」として自由通信や課題通信のほかモニター会議で意見交換する。



5.16-八代港を管理する八代港管理事務所が完成し、関係者100人が出席して落成式が行われた。旧庁舎が老朽化したため新築したもので鉄筋二階建て、総工費6,100万円。



5.20-第16回身体障害者体育大会が熊本市の水前寺陸上競技場で開かれた。県内から選抜された身体障害者ら約850人が参加、トラック・フィールド競技、洋弓の部などに分かれて業を競った。



5.28-水俣市立病院敷地内に建てかえ中の水俣病検診センターがこのほど完成し、一層の検診業務促進をめざして新庁舎で業務を開始した。

県政トピックス ★ 県政トピックス ★ 県政トピックス